

あつぎ市議会だより

第234号 発行日/平成29年2月1日 発行/厚木市議会 編集/広報広聴特別委員会 〒243-8511 神奈川県厚木市中町三丁目17番17号 ☎046(225)2700

12月定例会議

条例の改正や補正予算など22議案を可決

路面標示の補修など意見書2件を関係機関に提出

12月定例会議は、11月29日から12月21日までの会議期間23日間で開かれました。
市長から初日に提出された議案は、条例の改正や指定管理者の指定のほか、平成28年度一般会計・特別会計・病院事業会計補正予算の19議案で、質疑終了後、上程された請願および陳情とともに所管の常任委員会に付託されました。
本会議第2日から第4日までの3日間、議員22人が登壇し、一般質問が行われました。

また、休会中に各常任委員会が開かれ、付託された議案や請願・陳情に対し、慎重な審査が行われました。
最終日、各常任委員長の審査結果報告の後、3会派などによる討論が行われ、採決の結果、全議案を原案どおり可決しました。
さらに、議員から「市長の専決事項の指定についての一部改正について」など議案3件が追加提出され、いずれも可決しました。

条例の改正

可決した条例の一部改正議案は10件です。

「厚木市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例」の主な改正内容は、職員の処分に伴い、市長および副市長としての責任を明確にするため、改正するものです。
「厚木市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例」の主な改正内容は、議会の議員の期末手当の支給割合を改定するため、改正するものです。
「厚木市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例」および「厚木市病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例」の主な改正内容は、常勤特別職職員の期末手当の支給割合を改定するため、改正するものです。

補正予算

可決した補正予算議案は、一般会計・5つの特別会計・病院事業会計の7件です。

一般会計補正の主な歳入の内容は、国の補正予算に伴い、臨時福祉給付金および給付事務費を増額するほか、国の補正予算を活用し、事業を前倒して実施するため、本厚木駅南口地区市街地再開発事業費その2および森の里東土地地区面整理推進事業費その2を措置するものです。このほか、ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致に向けた施設改修を実施するため、荻野運動公園スポーツ施設リ

指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定等に関する条例」を改正するものです。

指定管理者の指定

可決した指定管理者の指定議案は2件です。施設の名称、指定管理者は次のとおりです。
◇厚木市立愛名老人憩の家Ⅱ愛名老人憩の家管理委員会（愛名1301番地2）など市立老人憩の家41件
◇厚木市立白山集会所Ⅱ厚木市立白山集会所管理委員会（飯山3327番地4）など市立社会教育集会所2件

ニューアル事業費や、購入希望者の増に伴い、新型防災ラジオ整備事業費などを増額するものです。
各会計の補正後の予算額、既定の歳入歳出予算に対する増減額（カッコ内）は次のとおりです。
◇一般会計Ⅱ855億477万1千円（28億4736万5千円増）
◇公共用地取得事業特別会計Ⅱ6億1032万円（1億円減）
◇後期高齢者医療事業特別会計Ⅱ24億3127万1千円（27万1千円増）
◇国民健康保険事業特別会計Ⅱ28億807万9千円（146万円増）
◇介護保険事業特別会計Ⅱ126億8490万4千円（90万4千円増）
◇公共下水道事業特別会計Ⅱ63億3020万円（2億8120万円増）
◇病院事業会計Ⅱ収益的収入予定額92億7023万8千円（1億350万円増）、収益的支出予定額117億998万5千円（131万2千円増）

主な内容

- ◆一般質問 2～6面
- ◆広報広聴特別委員会 3面
- ◆国などに提出した意見書 4面
- ◆委員会の審査 7面
- ◆本会議の審議結果 8面

2面下段に続く



毎週日曜日に厚木市文化会館の駐車場で開催されている「厚木市民朝市」。2月5日には開設2千回記念朝市が行われる



市政に関する 一般質問 要旨

今定例会議では、22人の議員が3日間にわたり一般質問を行い、市政全般の施策について市長などの考えをたどしました。主な質問と答弁の要旨を紹介します(掲載は質問順)。

職場環境の把握に 努めるための考えは

あつぎみらい 高橋 豊議員



問 セクシャルハラスメントやパワーハラスメントのアンケート調査の実施は。

答 総務部長 行政経営に関する職員アンケートの項目や公表の方法など、今後検討したい。

問 プレミアムフライデーに対する考えは。

答 市長 個人消費拡大や経済活性化を目的とするが、働き方の改革にも一定の効果が期待されると考えている。国の動向を注視していきたい。

●道路交通渋滞の対策

問 国道246号の愛甲宮前交差点の渋滞対策について、神奈川県計画を把握しているか。

答 国道調整担当部長 県道部分の拡幅計画

新市庁舎建設への 取り組みの検討は

あつぎみらい 沼田 幸一議員



問 建て替えと建物の複合化の検討は。

答 市長 熊本地震では、庁舎が使用不能になる例もあり、災害対策本部機能を確実に確保する観点から、現在、建て替えについて、立地の適性や規模、手法などを検討している。

答 政策部長 国や神奈川県との複合化は、方向性の中の一に想定して協議を継続したい。

●交通政策

問 路線バスなどの交通体系をどう構築していくのか。

答 市長 本厚木駅から放射状にバス路線網が形成されており、周辺の都市と比較して徒歩圏のカバー率は高く、充実したバスネットワークが形成されている。今後も新たな交通体系の構築に向けて検討を重ねていく。

問 具体的な取り組み内容は。

答 社会教育部長 森の里地区では、親元を離れた団体生活を通じて、子どもたちの社会性、自主性、協調性を育むことを期待し、公民館へ日曜日に宿泊して月曜日に登下校する通学合宿を実施している。依知北地区では、田植えと稲刈り体験事業を実施し、四季を感じ地域の文化と食に対する意識を高めた。

イクボス宣言をする 意向はあるか

民進党 望月 真実議員



問 ドイツで出生率が上がった要因は育児休暇のことを親時間、親になるためのトレーニング期間と改名したことによるが、イクボスと親時間、親トレーニングの組み合わせについて。

答 霜島副市長 上司がしっかり改革の意識を持つて、より良い職場をつくる必要である。イクボス宣言など進めていく。

●災害協定

問 罹災証明の発行を行うため、土地家屋調査士会と協定締結の考えは。

答 危機管理部長 申し出があれば支援内容を協議し、費用負担など後々に疑義が生じないような協定の締結をしたい。

問 市域を越える団体などの場合、近隣市町村と連盟締結は可能か。

答 危機管理部長 近隣市町村への声掛けや広範囲に及ぶ場合は、県との締結も選択肢の一つと団体に助言を行うなど、最も望ましい協定を行う。

●災害廃棄物

問 家屋倒壊により出た廃棄物の対応は。

答 環境農政部長 災害時におけるごみなどの処理に関する協定を締結しており、収集、運搬など協議を進めている。

問 保管するためのストックヤードの整備は。

答 環境農政部長 今年度から来年度にかけて災害廃棄物処理計画を策定していく。

問 学校用務員の委託の状況は。

答 教育総務部長 小中学校36校のうち27校が委託業務で行っているが、来年度以降、委託できない方法で進めたい。

公共下水道事業特別会計の 適正な財源の考えは

新政あつぎ 井上 敏夫議員



問 汚水は受益者負担が原則だが、不足分を一般会計から繰り入れていく状況をどう受け止めているか。

答 井桶理事 市民への負担増を配慮し、公共用水域の水質改善という

問 全体の利益もあるので、繰入金で対応している。

答 井桶理事 負担と減らして、平成33年度から35年度ごろには

●平成27年国勢調査

問 前回の調査と比較し、1294人の人口増では、本市の活力に陰りが見え始めているのではないか。

答 市長 人口が増えていることは、市民の皆さまとの協働により、さまざまな施策を展開してきた結果が表れたものと

●入札執行

問 大型公共工事では地域経済に影響を与えるが、地元中小企業の受注機会が失われているのではないか。

答 市長 公正性、競争性、透明性などの確保に努め、適正な執行に取り組んでいる。

答 総務部長 28年度の現時点までに、工事関係では市内業者が96・5%落札している。

1面から続く

議員提出議案

可決した議員提出議案は、市長の専決事項の指定の一部改正および国などに意見書を提出することを求める3件です。

「市長の専決事項の指定について」の主な改正内容は、議会運営および行政執行の迅速化・合理化を図るため、1項目を新たに追加するものです。

「不鮮明になった横断歩道等の路面標示の補修に関する意見書」は、不鮮明になった横断歩道などの路面標示の補修に、迅速に対応していただくとともに、今後、法改正や権限移譲を含め、市で補修できる措置を図っていたかどうかを要望するものです。

「原発事故避難者に対する住宅無償提供の継続を求める意見書」は、福島原発事故避難者への住宅支援策を継続、拡充させることなどを要望するものです。(意見書は4面参照)。

会議録の閲覧を!

本会議や委員会の詳しい内容は、インターネットや市政情報コーナー(本庁舎1階)などで会議録をご覧ください。なお、会議録ができるまでの間は、インターネット議会中継(録画放映)もご覧になれます。



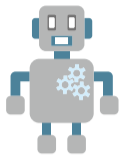
ICTやロボットなどの活用の現状と将来展望は

無党派 奈良 握議員



問 検討や研究段階の施策も含めて、詳細は。
答 市長 市民が利便性を享受できる取り組み、行政事務の効率化への取り組みなどで積極的な活用を進めている。今後は、オープンデータの推進や情報セキュリティへの対応など、市民生活に有効なICTの活用を図る。

問 検討や研究段階の者をロボットで支援という見出しがあった。福祉部門はこれからICTやロボットとかなり密接に結びついていく可能性がある。今後の見通しは。
答 福祉部長 現在、介護現場では介護による心身の負担が大きい、人材不足などが言われ、今後、ICTやロボットの活用は大きなメリットがあると思われる。また、ICTでの情報共有では他職種連携の中で検討を始めている。さらに、遠距離介護をしている方などは、ICTやロボットを使った見守りシステムがあれば生活状況を確かめ、不安解消につながるものとの認識している。



問 全国初の在宅高齢者サポートに取組む。ロボット産業に取り組みたいという企業がグループ化し、現在2グループが連携を図っている。新たなビジネスに向け、中小企業が参入し、推進されていけば、ロボット産業の有効な支援策になると思う。厚木商工会議所と連携して進めていくべきだろうか考えている。
答 産業振興部長 ロボット産業に取り組みたいという企業がグループ化し、現在2グループが連携を図っている。新たなビジネスに向け、中小企業が参入し、推進されていけば、ロボット産業の有効な支援策になると思う。厚木商工会議所と連携して進めていくべきだろうか考えている。

問 ホストタウンに向けた現状と課題は。
答 市長 計画に基づきニューギランドとの交流事業を進め、あつぎホストタウン交流大使による子どもを対象としたラグビー教室を実施している。取り組みは順調に推移しており、国からも

東京オリンピックピック・パラリンピックに向けた取り組みは

あつぎみらい 難波 達哉議員



問 ホストタウンに向けた現状と課題は。
答 市長 計画に基づきニューギランドとの交流事業を進め、あつぎホストタウン交流大使による子どもを対象としたラグビー教室を実施している。取り組みは順調に推移しており、国からも

先進事例として高い評価をいただいている。問 子どもが夢と希望を持てるレガシーを残すための施設整備の考えは。
答 市長 事前キャンプ地の要件を満たす施設や設備の整備を行う。大会後は、その施設などがレガシーとなり、夢や希望

中町第2・2地区周辺整備事業の現状と課題は

新政あつぎ 新川 勉議員



問 現状と課題は。
答 市長 整備方針の目標達成のため、老人福祉センター寿荘を売却した。引き続き保健センターの売却を実施する。また、今年度から図書館・科学館機能を取り入れた複合施設基本計画案の策定に向け、取り組みを進めている。今後は、関係権利者との合意形成をはじめ、バスセンターを含む交通機能や駐輪場など

の各機能を確保しながら、整備手順や公共施設整備の手法について検討を進める。
●本厚木駅南口地区市街地再開発事業
問 平成28年12月までにテナントが撤退し、1月から解体工事が始まるという計画を聞いたが、進捗状況は。
答 市街地整備部長 各権利者の合意形成に時間を要しているため、年

ホームページの議会情報

厚木市議会では、より開かれた議会を目指し情報発信に努めており、ホームページで次の情報がご覧いただけます。

- ◆インターネット議会中継
本会議・常任委員会・特別委員会などの生中継と録画中継
- ◆会議録(本会議・常任委員会など)委員会の会議録を掲載しています。
- ◆市議会だより
- ◆その他
議員名簿、議会データ、一般質問通告一覧、子どものページ、議長交際費など。



につながらずと考えている。

●広域獣害防護

問 地域の鳥獣被害対策協議会が維持管理しているが、高齢化の問題や自治会の代表者が数年に一度変わることもあるため、専門家の手も入れて行うべきではないか。
答 環境農政部長 課題は認識しているが、引き続き地域の皆さまにご協力いただき、維持管理していきたい。

は、柵の周囲5メートル程度の枝の剪定や抜根により、サル等の民家への侵入を防いでいるが、参考にできることはないか。
答 環境農政部長 緩衝地帯を設けることで、外に出ないことは聞いている。地権者の協力、国や神奈川県等の財政支援も必要なため、関係機関とも協議し、研究したい。

度内に明け渡ししていただき、来年度早々に解体工事着手を予定している。

●学校規模の適正化

問 小中学校の小規模校解消のため、学区再編成は待ったなしだと考えるが、いかがか。
答 教育総務部長 おおむね10年間で学校規模の適正化を図るため、27年から準備を進めた。小規模特認校制度、隣接区域への中学校選択制、住

ふるさと納税に関する取り組みの状況は

改革あつぎ 高田 浩議員



問 平成24年2月定例会の一般質問で初めて取り上げ、25年9月定例会では、クレジットカードを利用できるよう提案したが、申し込み手段と決済手段の現状は。
答 財務部長 申し込みは、専用サイトであるふるさとチョイスから76・6%、次いでわが街ふるさと納税から22・5%になっている。決済手段は郵便振替、銀行振り込み、納入通知書、クレジットカード決済の順に多いが、28年12月からふるさとチョイスでのクレジットカード決済が可能となり、今後は大きな割合を占めていくと考えている。

問 いまの条例は古く、時代に合っていないと思うが見解は。
答 霜島副市長 本市に住んでいる方は、山や川といった環境を感じ取っていると思われ、その市民の信託を受けながら行っていく部分で、条例の改正なども含めて考えていかなければならない。

一般質問

主な質問と答弁



居からおおむね1キロ以内の学校の選択という3つの適正化を今年度から行っている。

広報広聴 特別委員会から

9回目となる議会報告会を、市民・団体を対象に11月に開催しました。厚木市青少年健全育成会連絡協議会の役員の方々は、子ども会の課題などについて、また、厚木青年会議所の皆さまとは地域力を拡散する事業などについて、意見交換を行いました。市民の皆さまを対象にした報告会でも、交通対策や定住促進などについて、多くの意見が出されました。(寺岡まゆみ)

議会運営の在り方など 議長への諮問に答申

議会運営委員会

平成28年8月30日に越智一久議長が諮問した「議会の在り方に関する検討について」の5項目のうち、次の事項に対し、11月29日付けで議会運営委員会から答申がありました。
答申内容は次のとおりです。
なお、残りの諮問事項は、引き続き検討していきます。

答申書

【検討事項】

専決事項の再検討について(法人市民税の還付について)

【検討結果】

法人市民税の予定納税に係る還付金及び還付加算金については、企業の確定申告に基づくものであり、早急に対応する必要があることから、市長の専決事項の指定に追加するものとする。



日本版ネウボラを 取り入れる考えは

公明党 田上 祥子議員



問 妊娠から子育てまで切れ目なく支援するワ
ンストップの拠点である
日本版ネウボラを取り入
れる考えは。

答 市長 厚木市版ネ
ウボラの開設に向け、先
進都市の事例研究に努め
る。

●厚木市人口ビジョン

問 2060年に19万
7千人を目標に掲げてい
る。達成には2020年
に約23万人まで持つてい
かなければならず、今後
約5年で約4300人の
増加を目指すのであればい
けない。相当積極的な政

介護現場の現状を 把握しているか

無党派 山本 智子議員



問 介護する側の課題
を把握しているか。

答 市長 高齢者が高
齢者を介護する老老介護
や、育児と介護を同時に
担うダブルケア問題など、
介護ニーズは複雑化、多
様化している。一人一人の
ニーズをしっかりと受け
止めた上で、その人に合っ
た支援に努めていく。

問 平成28年10月初め
に、介護に悩む市内に住
む62歳の男性が、82歳の

認知症の母親と軽自動車
内で死亡しているのが市
外で発見されたが、その
後の対応は。

答 福祉部長 非常に
重く受け止め、二度と起
こさないよう検討を重
ね、10月末には4つの防
止策を行っている。また
今回、近隣市との連絡が
弱かったと強く思ってお
り、伊勢原市、愛川町お
よび清川村とも一度
しっかりと連携をしていく。

問 環境農政部長 安
全性の高い放射線遮蔽容
器に納め、現在は学校以
外の場所に保管している。
問 市民への説明は。
答 教育総務部長 周
知について関係部署と十
分に協議していく。

●休日保育、一時保育

問 断らない体制が必
要では。

答 こども未来部長
一時預かりを来年度に向
けて拡大し、負担軽減を
図っていく。

●学校内の放射線汚染さ れた土壌

問 保管・管理は。

答 環境農政部長 安
全性の高い放射線遮蔽容
器に納め、現在は学校以
外の場所に保管している。
問 市民への説明は。
答 教育総務部長 周
知について関係部署と十
分に協議していく。

策を打ち出していく必要
があるが、いかがか。

答 政策部長 開発イ
ンパクトと言われる開発
による人口流入に加え、
20歳代の転出抑制、定住
促進、雇用創出を市民の
皆さまの協力をいただき
ながら並行して実施し、
23万人を達成していく。

●専門職員の確保

問 看護師、保健師、
保育士などの確保は今後
難しくなると思う。本市

には看護学科、保育学科
を持つ大学がある。大学
で資格を取得した学生を
安定的に採用できるよう
にすることが重要である
が、大学との連携は。

答 総務部長 神奈川
工科大学の教授と本市の
保健師が研修会を開催し、
事例検討会や意見交換会
を行い、相互のスキルアッ
プを行っている。また、
本市の保健師が学生に対
し、12月に講義を行った。

市内における商業施設の 課題は何か

あつぎみらい 瀧口 慎太郎議員



問 近隣自治体に大型
商業施設のオープンや開
業が予定されている中
で、本市の今後の課題は。

答 市長 インター
ネットを利用した無店舗
販売の拡大や物販・飲食
はもとより各種サービス
を提供する大型商業施設
が注目されるなど、取り
巻く環境は大きく変化し
ている。環境変化に的確
に対応するため、(仮称)
厚木市商業まちづくり計
画を策定中であり、今後、
関係団体などと連携し、
商業機能の集積や商業の
振興を図っていく。

農福(農業と福祉)連携の 取り組みの実現は

新政あつぎ 新井 啓司議員



問 障がい者やその家
族の大きな願いは、障が
い者本人の自立した生活
と聞いている。障害の程
度に応じた働く場の保障
は欠かすことができない
条件であり、全国的に農
福連携の取り組みが展開
されている。この実現に

向けて、前に進む決断は。
答 福祉部長 農福連
携には、障がいの者の自立
促進、生きがいづくり、
社会参加など多くの可能
性があると考えている。
本市が障害者施設などに
発注できる業務を通じて、
生きがいを感じ、安

答 市長 厚木警察
署、自治会長、交通安全
関係団体などと連携を図
り、交通安全運動をはじめ
民間監視所の設置など
未然防止に取り組んでいる。
答 危機管理部長 高
齢者に対し、厚木警察署、
神奈中と連携、協働し、
バスを活用しての交通安
全教室の実施やチラシ、
啓発物品を配布している。

●交通事故未然防止策

問 本市の取り組みは。

問 平成26年度に供用
開始された、横林上飯山
線の事業効果をどのよう
に評価しているか。

答 道路部長 朝の通
勤時間帯の交通量は整備
前の1.5倍となり、周
辺道路の交通量の分散化
と、地域間交通の円滑化
が進んだと考えている。
問 荻野地区から内陸
工業団地や田名、橋本方
面に通勤される方は多く、
地域の中で渋滞がまだ解
消していない箇所もある。
環状型道路の重要性の観
点で、完成した横林上飯
山線と溝野日影坂上線を
結ぶ、(仮称)上荻野中津
線をどう考えるか。
答 国県道調整担当部
長 外周の環状ルートと
して大変重要だと認識し
ている。整備促進には本
市だけでなく、愛川町も
事業着手する取り組みが

厚木市道路整備五箇年計画の 進捗状況と課題は

あつぎみらい 松本 樹影議員



問 平成26年度に供用
開始された、横林上飯山
線の事業効果をどのよう
に評価しているか。

答 道路部長 朝の通
勤時間帯の交通量は整備
前の1.5倍となり、周
辺道路の交通量の分散化
と、地域間交通の円滑化
が進んだと考えている。
問 荻野地区から内陸
工業団地や田名、橋本方
面に通勤される方は多く、
地域の中で渋滞がまだ解
消していない箇所もある。
環状型道路の重要性の観
点で、完成した横林上飯
山線と溝野日影坂上線を
結ぶ、(仮称)上荻野中津
線をどう考えるか。
答 国県道調整担当部
長 外周の環状ルートと
して大変重要だと認識し
ている。整備促進には本
市だけでなく、愛川町も
事業着手する取り組みが

心して可能な限り住み慣
れた地域で生活できる社
会を目指したい。
●不登校状況の改善理由
問 10年前から現在ま
で、不登校児童・生徒数
の割合が改善された主な
理由は。
答 学校教育部長 学
校がケースごとにきちん
と対応してきたことが一
番大きい。また、教育委
員会では、月3日以上
欠席者について報告を求
めている。

●いじめ対策

問 取り組みは。

答 学校教育部長 指
導主事、学校教育指導員
が定期的に学校訪問して
いる。今年度からは、そ
れに教育法務担当が同行
し、学校で直接状況を聞
くなどの取り組みをして
いる。

めるなど、早期発見、早
期対応に努め、さらに校
内の支援体制の整備、強
化を行った。

議会用語

解説



■付託

本会議の議決を要する事件につ
いて、詳しい検討を加えるため、所管
の常任委員会などに審査を委託する
こと。

■請願・陳情の採択、趣旨採択

請願・陳情の内容について、願意
が妥当で法令上、行財政上実現性も
あるような場合には、議会として賛
同することになり、議会の意思決定
は、請願・陳情を採択する方法によ
りなされることとなります。また、願
意は十分に理解できても、市の財政
事情などから、当分の間は願意を
実現することが不可能である場合に、
便宜的に「趣旨には賛成である」と
いう意味の議決をすることがあり、
その趣旨のみを取り上げることから、
これを趣旨採択と呼んでいます。



毎年、秋の全国交通安全運動と年末の交通事故防止運動に合わせて設置される民間監視所。歩行者などに交通事故防止を呼び掛け、安全意識の向上に努めている



委員会の審査

条例・補正予算など

—主な質疑と答弁—

条例の改正や補正予算などの議案について、常任委員会での主な質疑と答弁を紹介します。

総務企画

○厚木市部設置条例の一部を改正する条例について

問 福祉部と市民健康部の両方に関連のある課の移動などがあるが、懸案事項は。

答 これまでの福祉部は、高齢者を一体的に所管していた。今後、高齢者にも健康が大変重要なキーワードとなり、健康をより推進していくことで、福祉的な支援が若干軽減されるのではないかと、この意図もあり、連携をより深めていく必要性も生じている。今回は、福祉部は福祉的な支援を中心に行うものとし、高齢者の健康増進に係る部分は市民健康部に若干事務を移管するようなすみ分けをした。

問 現在、本庁舎2階に健康長寿課と介護保険課があり、市民はすぐに隣の課に行くことができず、部が変わることにより、市民の利便性をどのように考えているか。

答 基本的には窓口を移さずに考えていきたい。係の編成の最終の詰りの中で市民の利便性を踏まえながら、できるだけ今の体制の中で申請などができるような調整は進めていきたい。変わる場合においても、市民によく周知できるように体制を整えていきたい。

○平成28年度厚木市一般会計補正予算(第5号)【所管科目】

問 新型防災ラジオ購入希望者が多いようだが、当初の計画、また、今回の補正でどのくらいになったのか。

答 当初予算で500台分をみていた。募集したところ2倍以上の1124台の申し込みがあった。

問 新型防災ラジオの配布先は。

答 自主防災隊、自治会長、民生委員・児童委員、防災指導員、福祉施設、公民館、小中学校に

市民福祉

○厚木市敬老祝金支給に関する条例の一部を改正する条例について

問 パブリックコメントの市民の意見は。

答 代表的なものとして、「敬老祝金は不要だ。税金は、災害や介護などで困ったときに使ってほしい」「条例改正により捻出された予算は、地域福祉活動や在宅介護などの支援に役立ててほしい」など、賛同する意見を多数いただいた。

○厚木市子ども科学館条例の一部を改正する条例について

問 定期観覧券の料金を大人800円、子ども200円にした理由は。

答 現在の子ども科学館プラネタリウムの1回の観覧料は大人が2000円、子どもが500円となっている。プラネタリウムの番組は、四季の移り変わりに応じて年4回入れ替えている。

問 子ども・子育て支援新制度給付金事業の利

用増加人数は。

答 対象園児数は当初予算時において、1107人を想定していた。9月1日現在で園児見込み数が1257人となり、150人の増加となっている。

○厚木市立老人憩の家指定管理者の指定について

問 施設の老朽化に伴い、統合を含めた施設数の縮小の検討は。

答 公共施設最適化基本計画に基づき、類似施設との統廃合も認識している。今後、関係各課との調整も図っていく。

○平成28年度厚木市一般会計補正予算(第5号)【所管科目】

問 (仮称)金田児童館等複合施設の建設予定地は、地元要望で整備された公園敷地であるが、担当課間の調整は。

答 地元からの要望で複合施設の整備を進めている。約2千平方メートルの敷地のうち、約850平方メートルを建物敷地として購入する予定であり、敷地南側を公園として残す。このことは、関係部署および地元とも調整済みである。

問 子ども・子育て支援新制度給付金事業の利

用増加人数は。

答 対象園児数は当初予算時において、1107人を想定していた。9月1日現在で園児見込み数が1257人となり、150人の増加となっている。

環境教育

○平成28年度厚木市一般会計補正予算(第5号)【所管科目】

問 荻野運動公園スポーツ施設リニューアル事業について、今年度は設計とのことだが、事業の内容と実施時期は。

答 主に競技場の中を行い、雨漏り対策や壁の塗り替え、サッシ・倉庫シャッターなどの更新、床のタイトルの張り替え、トイレ・シャワールームの改修を行う予定である。

問 関係団体と調整しながら進めたい。シャワーなどが使えなくなるが、体育館やプールなどにもあるため、うまく利用できればと考えている。

問 小学校校舎・体育館改修事業、小学校校庭整備事業、中学校校舎・体育館改修事業について、工事は休みの期間を使うと思うが、児童・生徒への支障はないか。

答 危険のない足場組みなどを除き、重要な工事は夏休み期間に行う計画としている。

病院特別委員会

12月定例会議終了後、厚木市立病院特別委員会が開かれ、執行機関から、厚木市立病院の整備状況などについて説明がありました。説明後の委員の主な質疑と執行機関の答弁を紹介いたします。

問 アスベストの使用箇所の確認で、現在の見込みと対応状況は。

答 アスベストについては、レベル1から3までの内容となっており、市立病院についてはレベル2が最も重い状況であると確認している。撤去作業に当たり、全て分析し大気汚染防止法の規定に基づきながら、工事を進めている状況である。

問 新病院の会計窓口では、時間帯によって列が長くなり、車椅子やベビーカーなどが通りづらくなっているが、改善策は。また、診察の際、番号が掲示板に表示され案内されるようになり、初めての患者には分かりづらいようだが、対応は。

答 受付の列については、椅子の配置の変更や受付に呼ぶ人数を調整するなど、状況に応じて対応しているほか、自動精算機の利用も案内している。また、番号での案内については、外来の診療窓口にも患者が受付票を持参した際に、患者へ番号で呼ぶ旨の説明をしている。

問 除却に際し、さまざまな影響が出てくるのではないかと。今回の除却、建物の本体の工事、駅前広場の

都市経済

○平成28年度厚木市一般会計補正予算(第5号)【所管科目】

問 本厚木駅前南口地区市街地再開発事業費その2について、ハピネスビルの入居者は平成29年3月までに退去とのことだが、ビルの除却計画はどのようになっているのか。

答 入居しているテナントの方には年度内を目安に退去していただき、29年度にビルの撤去および整地する予定で進めているが、具体的な時期については、まだ細かく説明するところまで至っていない。

問 除却に際し、さまざまな影響が出てくるのではないかと。今回の除却、建物の本体の工事、駅前広場の

工事については、特定業務代行者という方式で、一括的に工事を進めていく。業者が決まったら工期などの具体的な進め方を詰めていく。また、工事に当たり、近隣住民の方へ説明会などを開催して周知していきたい。

問 繰越明許費補正の必要因は。

答 屋敷添橋という東名高速道路に架かる橋の修繕工事を行う。本事業は、東名高速道路をまたぐ橋であることから、東名高速道路の交通規制を伴うため、中日本高速道路株式会社へ施工委託という形で発注しているが、中日本高速道路株式会社へ実施する入札手続きに遅延が生じ、年度内の完成が見込めないことから繰越明許費補正とした。

委員会の行政視察

各委員会では、所管する事項について情報収集し、専門的知識を深め、優れた施策を市政や市議会運営に反映させるため、先進都市を訪問し調査を行っています。

このほど実施した厚木市立病院特別委員会の行政視察は次のとおりです。

◆厚木市立病院特別委員会
11月1・2日、病院の運営および施設について(鳥根県松江市「松江市立病院」)

問 実際には工事を始めると、現在使えるものが使えなくなる場合があるが、市民への周知や対応策は。

答 26年度から30年度までの5カ年に学校施設全体で286件あり、順調に進捗するよう努力していきたい。

問 除却に際し、さまざまな影響が出てくるのではないかと。今回の除却、建物の本体の工事、駅前広場の

工事については、特定業務代行者という方式で、一括的に工事を進めていく。業者が決まったら工期などの具体的な進め方を詰めていく。また、工事に当たり、近隣住民の方へ説明会などを開催して周知していきたい。

問 繰越明許費補正の必要因は。

答 屋敷添橋という東名高速道路に架かる橋の修繕工事を行う。本事業は、東名高速道路をまたぐ橋であることから、東名高速道路の交通規制を伴うため、中日本高速道路株式会社へ施工委託という形で発注しているが、中日本高速道路株式会社へ実施する入札手続きに遅延が生じ、年度内の完成が見込めないことから繰越明許費補正とした。

本会議の審議結果

第5回会議（12月定例会議）提出案件		各党派等の賛否							議決結果	
		みらい	新政	公明党	共産党	改革	民進党	無党派A		無党派B
議案第81号	厚木市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第82号	厚木市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	●	○	○	○	○	可決
議案第83号	厚木市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例及び厚木市病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第84号	厚木市職員の給与に関する条例及び厚木市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第85号	厚木市部設置条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
議案第86号	厚木市市税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第87号	厚木市敬老祝金支給に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第88号	厚木市指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第89号	厚木市立子ども科学館条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第90号	厚木市立公民館条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第91号	厚木市立老人憩の家指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第92号	厚木市立社会教育集会所指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第93号	平成28年度厚木市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第94号	平成28年度厚木市公共用地取得事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第95号	平成28年度厚木市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第96号	平成28年度厚木市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第97号	平成28年度厚木市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第98号	平成28年度厚木市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第99号	平成28年度厚木市病院事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願第3号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交代制労働の改善を求める意見書を国に提出することを求める請願	●	●	●	○	●	●	○	○	不採択
請願第4号	介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現を求める意見書を国に提出することを求める請願	●	●	●	○	●	●	○	○	不採択
陳情第14号	別居・離婚後の親子の断絶を防止する法整備に関する意見書提出及び公的支援を求める陳情	○	●	○	○	○	●	●	●	趣旨採択
陳情第15号	若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	●	●	不採択
陳情第16号	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	●	●	不採択
陳情第17号	人間らしい生活の保障を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	●	●	不採択
陳情第18号	公共施設でのインターネットサービスの復活を求める陳情	●	●	●	●	●	●	●	●	不採択
陳情第19号	原発事故避難者に対する住宅無償提供の継続を求める意見書を国並びに福島県及び神奈川県に提出することを求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
陳情第20号	全額国庫負担の「最低保障年金制度」を早期に実現することを求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	●	●	不採択
陳情第21号	厚木市自治基本条例に基づいた新ごみ中間処理施設建設予定地の再検討を求める陳情	●	●	●	○	●	●	●	●	不採択
陳情第22号	私学助成の拡充を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	○	●	不採択
陳情第23号	私学助成の拡充を求める意見書を神奈川県に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	○	○	○	不採択
議員提出議案第7号	市長の専決事項の指定についての一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案第8号	不鮮明になった横断歩道等の路面標示の補修に関する意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案第9号	原発事故避難者に対する住宅無償提供の継続を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○「陳情第14号 別居・離婚後の親子の断絶を防止する法整備に関する意見書提出及び公的支援を求める陳情」は、所管の委員会での審査結果が「趣旨採択」であったことから、趣旨採択することについて本会議で採決した結果を掲載しています。
 ◎平成28年12月21日議決時の会派構成など ※議長…越智一久（議長は採決に加わりません）、副議長…名切文梨
 ※会派等表記、正式名称、議員数、所属議員（ は代表者）
 みらい…あつぎみらい（9）：神子雅人、高橋豊、瀧口慎太郎、渡辺貞雄、松本樹影、難波達哉、越智一久、沼田幸一、松田則康 新政…新政あつぎ（6）：石井芳隆、高橋知己、田口孝男（欠席）、新川勉、新井啓司、井上敏夫（陳情第21号退席） 公明党…公明党（5）：川口仁、寺岡まゆみ、遠藤浩一、山崎由枝、田上祥子 共産党…日本共産党厚木市議員団（2）：釘丸久子、栗山香代子 改革…改革あつぎ（2）：高田浩、井上武 民進党…民進党（2）：望月真実、名切文梨（議案第93号反対） 無党派A…無党派（1）：奈良握 無党派B…無党派（1）：山本智子

第9回 議会報告会

議会と市民の意見交換会を開催しました

第9回議会報告会は11月15・16・18・19日の4日間、荻野運動公園などで4回開催。合計で59人の方に参加していただきました。
 今回も前回に引き続き、これまで実施してきた市民の皆さんが自由に参加できる報告会のほか、特定の団体を対象に開催。厚木市青少年健全育成会連絡協議会の役員や厚木青年会議所の皆さまと実施した報告会では、意見交換に重点を置き、あらかじめ設定したテーマに沿って、参加者と議員との間で活発に意見が交わされていました。



11月15日青少年健全育成会連絡協議会 11月16日厚木青年会議所 11月18日市民の皆さん 11月19日市民の皆さん

第1回会議（2月定例会議）の開催予定

- 本会議
 - 2月22日(水)・23日(木) …… 議案等質疑
 - 3月1日(水)～3日(金) …… 一般質問
 - 3月21日(火) …… 委員長報告・討論・採決
- 常任委員会
 - 総務企画…3月7日(火) 市民福祉…3月8日(水)
 - 環境教育…3月9日(木) 都市経済…3月10日(金)
- ◆特別委員会（本会議など終了後）
 - 厚木市立病院特別委員会…3月21日(火)
 - 広報広聴特別委員会…3月21日(火)

会議は、原則として午前9時に開きます。
 傍聴は、本庁舎5階ロビーで受け付けます。